

# ことわざ(初級)プリント

月

日

名前

問1 「類は友を呼ぶ」の意味はどれですか？

1. 似た者同士は自然と集まりやすい  
2. 類を見ないほど素晴らしい友人を持つこと  
3. 友達は自分とは違うタイプが良い  
4. 友達をたくさん作ると良いことがある

問2 「千里の道も( )から」の( )に入る言葉はどれですか？

1. 一歩行  
2. 一足  
3. 一歩目  
4. 一歩

問3 「頭隠して」に続く言葉はどれですか？

1. 尻隠さず  
2. 体隠さず  
3. 背隠さず  
4. 足隠さず

問4 「一寸の虫にも」に続く言葉はどれですか？

1. 三分の心  
2. 五分の魂  
3. 五分の命  
4. 三分の意地

問5 「早起きは三文の徳」の意味はどれですか？

1. 朝早く起きれば、必ずたくさんのお金が儲かるということ  
2. 朝早く起きる人は、他の人よりも徳を積むことができるということ  
3. 朝早く起きると、健康によかったり少しだけ良いことがあるということ  
4. 朝早く起きることは、三文という大金を得るために必要だということ

問6 「三人寄れば」に続く言葉はどれですか？

1. 協力の知恵  
2. 集団の知恵  
3. 文殊の知恵  
4. 相談の知恵

問7 「二度あることは」に続く言葉はどれですか？

1. 三度ある  
2. 五度ある  
3. 四度ある  
4. 六度ある

問8 「良薬は口に苦し」の意味はどれですか？

1. 自分にとってためになる忠告は、聞くのがつらいものだ  
2. 苦い薬を飲めば必ず病気が治るという教え  
3. 体に良い薬は必ず苦い味がするものだ  
4. 薬を飲むときは苦い顔をしてはいけないという教え

問9 「井の中の蛙大海を知らず」の意味はどれですか？

1. 狭い場所でも工夫すれば快適に暮らせる  
2. 井戸の中に住むカエルは海を見たことがない  
3. 狭い世界に閉じこもっていると、世の中の広さを知らないままになる  
4. 小さな場所で満足しているほうが幸せである

問10 「虎穴に入らずんば( )を得ず」の( )に入る言葉はどれですか？

1. 虎爪  
2. 虎子  
3. 虎牙  
4. 虎皮

問11 「覆水盆に」に続く言葉はどれですか？

1. 消えず  
2. 返らず  
3. 戻らず  
4. 流れない

問12 「情けは人のためならず」の意味はどれですか？

1. 人に親切にすれば、巡り巡って自分に良い報いが返ってくる  
2. 他人に親切にしても自分には何も得がない  
3. 人に情けをかけることは、その人のためにならない  
4. 情けをかけるのは自分のためだけにすべきだ

問13 「光陰矢の」に続く言葉はどれですか？

1. ようだ  
2. みたいだ  
3. ごとし  
4. 早い

問14 「月夜に提灯」の意味はどれですか？

1. 月夜に提灯を下げて夜道を照らす準備をすること  
2. 明るい月夜に提灯を下げても無駄であるように、不必要なことのたとえ  
3. 月夜に提灯を下げればより明るくなるという教え  
4. 月夜に提灯を下げて歩くほど慎重であるべきだという教え

問15 「口は災いの元」の意味はどれですか？

1. 自分の秘密は自分で守らなければならない  
2. 言葉は少ないほうが相手に伝わりやすい  
3. 口を動かして食べないと健康を損なう  
4. うっかり言った一言が原因で、大きな失敗や災難を招くことがある

問16 「能ある鷹は」に続く言葉はどれですか？

1. 爪を隠す  
2. 牙を隠す  
3. 羽を隠す  
4. 目を隠す

問17 「捕らぬ( )の皮算用」の( )に入る言葉はどれですか？

1. 猪  
2. 狸  
3. 兎  
4. 狐

問18 「二兎を追う者は」に続く言葉はどれですか？

1. 一兎をも得ず  
2. 一兎を得る  
3. 二兎を得る  
4. 二兎をも得ず

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 似た者同士は自然と集まりやすい	「類は友を呼ぶ」は「似た者同士は自然と集まりやすい」という意味です。
問2	<b>答え 4</b> 一步	「千里の道も一歩から」の「一歩」の部分が入ります。意味は「どんな大きな物事も、まずは小さな一歩から始まるということ」です。
問3	<b>答え 1</b> 尻隠さず	「頭隠して尻隠さず」の続きは「尻隠さず」です。意味は「悪事や欠点の一部を隠したつもりで、全体が隠れていないこと」です。
問4	<b>答え 2</b> 五分の魂	「一寸の虫にも五分の魂」の続きは「五分の魂」です。意味は「どんなに小さく弱い者でも、それ相応の意地や考えがあるから侮ってはいけません」です。
問5	<b>答え 3</b> 朝早く起きると、健康によかったり少しだけ良いことがあるということ	「早起きは三文の徳」は「朝早く起きると、健康によかったり少しだけ良いことがあるということ」という意味です。
問6	<b>答え 3</b> 文殊の知恵	「三人寄れば文殊の知恵」の続きは「文殊の知恵」です。意味は「凡人であっても、三人集まって相談すれば素晴らしい知恵が浮かぶものだ」です。
問7	<b>答え 1</b> 三度ある	「二度あることは三度ある」の続きは「三度ある」です。意味は「一度あったことは二度、三度と繰り返されることが多いということ」です。
問8	<b>答え 1</b> 自分にとってためになる忠告は、聞くのがつらいものだ	「良薬は口に苦し」は「自分にとってためになる忠告は、聞くのがつらいものだ」という意味です。
問9	<b>答え 3</b> 狭い世界に閉じこもっていると、世の中の広さを知らないままになる	「井の中の蛙大海を知らず」は「狭い世界に閉じこもっていると、世の中の広さを知らないままになる」という意味です。
問10	<b>答え 2</b> 虎子	「虎穴に入らずんば虎子を得ず」の「虎子」の部分が入ります。意味は「危険を冒さなければ、大きな成果は得られない」です。
問11	<b>答え 2</b> 返らず	「覆水盆に返らず」の続きは「返らず」です。意味は「一度起きてしまったことは、二度と元には戻らない」です。
問12	<b>答え 1</b> 人に親切にすれば、巡り巡って自分に良い報いが返ってくる	「情けは人のためならず」は「人に親切にすれば、巡り巡って自分に良い報いが返ってくる」という意味です。
問13	<b>答え 3</b> ごとし	「光陰矢のごとし」の続きは「ごとし」です。意味は「月日が過ぎるのは矢のように非常に早いこと」です。
問14	<b>答え 2</b> 明るい月夜に提灯を下げても無駄であるように、不必要なことのたとえ	「月夜に提灯」は「明るい月夜に提灯を下げても無駄であるように、不必要なことのたとえ」という意味です。
問15	<b>答え 4</b> うっかり言った一言が原因で、大きな失敗や災難を招くことがある	「口は災いの元」は「うっかり言った一言が原因で、大きな失敗や災難を招くことがある」という意味です。
問16	<b>答え 1</b> 爪を隠す	「能ある鷹は爪を隠す」の続きは「爪を隠す」です。意味は「実力のある人は、それをひけらかしたりしないこと」です。
問17	<b>答え 2</b> 狸	「捕らぬ狸の皮算用」の「狸」の部分が入ります。意味は「まだ手に入っていない利益をあてにして計画を立てること」です。
問18	<b>答え 1</b> 一兎をも得ず	「二兎を追う者は一兎をも得ず」の続きは「一兎をも得ず」です。意味は「欲を出して同時に二つのことをしようとすると、どちらも失敗する」です。